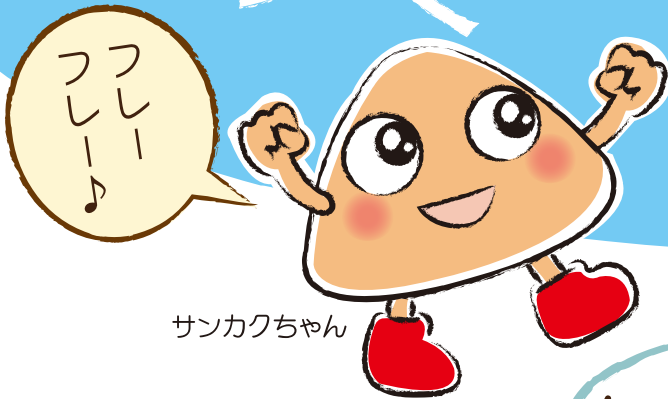


かがやく

かがやく女性を 応援します!

—働きやすい
職場レポート—



サンカクちゃん

P4…〈連載〉その道のプロにきく File No.6

タッチケアに詳しい助産師さんにききました
赤ちゃんがよく眠れるベビーマッサージ

P4…我孫子市の男女共同参画情報

我孫子市は千葉県で唯一の
男女共同参画宣言都市です

かがやく女性を応援します！ -働きやすい職場レポート-

総務省「労働力調査」(2016年1月分速報値)によると、15歳以上人口に占める就業者の割合は男性81.7%、女性65.6%。男女問わず働きやすい企業が増えてきたこともその背景の一つといえるでしょう。市内で、多くの女性が活躍する3つの職場を訪ね、「働きやすさ」の取り組みについて聞きました。

「お互いさま」の心を持って

ライフステージに応じてステップアップ

5年以上在籍職員の約65%が女性という職場です。初めは短時間のパート勤務などから、希望に応じて常勤へとステップアップが可能。子育て中の主婦でも時間を調整して無理なく働くことが可能。働きながら介護福祉士やケアマネジャーの資格を取得するスタッフも増えています。また、定年後も経験を生かした再雇用として働くことができ、70歳のケアマネジャーも活躍しています。

職場復帰をみんなで応援

産休・育休制度はもちろん、職場復帰後も「お互いさま」の精神で職場全体でフォローし、子育て中でも気持ちよく働ける雰囲気づくりを大切にしています。施設長の渡邊慎さんは「私たちの仕事は介護される人の気持ちになって考えることが大切ですが、職員同士もお互いを思いやることで職場にゆとりが生まれ、それが利用者の満足にもつながれば」と話しています。



特別養護老人ホーム久遠苑

社会福祉法人瑞邦会が1980年に開設した市内で最初の介護老人福祉施設(所在地:日秀)



▲久遠苑のスタッフのみなさん

◀ 施設利用者の武田さん(85歳)は週に1回“カフェを开店”して、みんなにコーヒーを振る舞います



▶ 敷地内で飼っている双子のヤギは、利用者の散策の楽しみであり、草刈りのお手伝いも

アットホームで風通しのよい職場づくり

勤務時間帯の配慮や急な休みに対応

歯科業界では、歯科衛生士や受付事務など女性スタッフが多く働いています。同院でも男性は院長の根本昌彦さんのみ。夫婦で医院を経営しながら現在子育て中で、スタッフの勤務時間帯や急な休みにもすぐに対応します。「子育てや家庭と仕事を両立できる職場であることが女性スタッフの定着につながっていると思います」と根本さん。昼食時は院長自らスタッフとテーブルを囲みコミュニケーションを図っています。

オリジナルマニュアルや「がんばり手当」



▲日々の連絡帳とマニュアル

日ごろから院長がメッセージを書いたりスタッフが疑問を挙げたりする「連絡帳」があり、全員で共有しています。これを半年ごとにまとめてオリジナルの業務マニュアルを作り、それを元に小テストを実施してスタッフの育成、能力向上に結びつけています。また、特に業務に貢献した場合は、臨時の「がんばり手当」を支給。物心両面でモチベーション維持を図っています。

エール歯科クリニック

15年間勤務医として実績を積み2014年に開院。我孫子市歯科医師会会員(所在地:天王台)



▲全員、開院時からのメンバーです

人材重視で働きがいを出

キャリアを考慮し再就職に対応

本社の業務管理部門では部長職を含め20~50歳代の女性社員11人(内正社員8人)が働いています。簿記に詳しくれば経理にと、再就職では経歴やスキルを生かした業務を割り振り、それが効率アップや社員のやりがいにつながっています。大手メーカーや海外のホテル勤務など豊富な社会経験を持つ女性サブマネージャーは、前職でワーク・ライフ・バランスに関する就業規定の策定に携わった経験を生かし、働きやすい職場づくりを推進しています。

永年勤続表彰制度で長く働ける職場に

現場スタッフ300人中の7割が10~70歳代の女性。「人を大切にする」がモットーで、経験や能力によってパートでも責任者に登用したり、勤続5年ごとの表彰制度も充実しています。経験の多いスタッフによる丁寧な指導で、自発的な気配りができるようになり、顧客にも喜ばれています。

株式会社東進ビルシステム

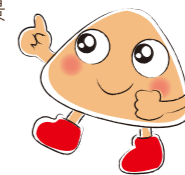
公共施設、病院、企業、商業施設の清掃、設備管理などのビルメンテナンス業務を行う地元企業(所在地:湖北台)



▲半数以上が子育て中の社員です



▲和やかな職場風景



サンカクちゃん

一人の勇気が社会を変えるの巻



さあ、あなたもファースト・サンカクちゃんに!



社会保険労務士・川村由里子さんに聞く

「女性が“かがやく”職場が増えています」



特定社会保険労務士 川村由里子さん

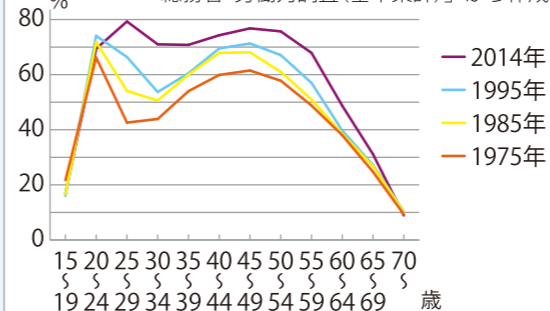
我孫子市在住。出産・育児・充電期間中に資格取得、2003年社会保険労務士事務所「柏ろうむサポート」を開業。女性スタッフ8人と共に中小企業支援にまい進中。

労働力人口に占める女性の比率を年齢別に見ると、グラフに表れるM字カーブが長年指摘されてきました。女性が就職をして20~30歳代に出産・育児のため一度退職をして、その後再就職をする状態がM字型を描くのです。しかし、働き続ける女性が増え、M字の谷にあたる部分は徐々に浅くなってきています。国はパートや契約社員などから正規社員への転換を推奨しています。また、仕事の経験やスキルがあれば昇給しやすくするための施策を検討中です。昨年は女性活躍推進法も制定されました。私の事務所が関わる近隣の企業でも、やりがいのある仕事を任されたり管理職になったりする女性社員が増えたと感じています。

一方、業種に関わらず企業の人材不足は深刻で、より良い人材の定着を狙って幅広い採用を考え始めています。求職活動において、育児中であることも以前ほどマイナス要素ではありません。新たなチャレンジを考えている人にとっては大きなチャンスと言えるでしょう。

女性の年齢階級別労働力率の推移

総務省「労働力調査(基本集計)」から作成



Q 第一子を授かり、慣れない育児に励む父親です。最近ベビーマッサージについて知り、興味があります。母乳育児なので授乳は妻に任せるしかないのですが、夜中に何度も起きるのは大変そうです。赤ちゃんがよく眠れるようになる、効果的なマッサージを教えてください。

A ベビーマッサージによる触れ合いは、赤ちゃんを安心させ血行を促進するので、全般に安眠効果があります。手順にこだわらず、オムツ替えのときやお風呂上りに気軽にやってみましょう。話しかけながら、指先や手のひらで赤ちゃんの各部位を優しくなでてください。成長ホルモンを促したり、脳を活性化させる働きもあります。

この他、身体の観察機会の増加、マッサージをする側の愛情・育児への自信が深まるなどの相互作用があります。親子のコミュニケーションを深めるのにもおすすめです。

マットなどの上にバスタオルを敷き、寝かせて行います



▲目を合わせて優しいタッチで触れましょう



額～頬:両手で包み込むようになでる

耳介:指で軽くつまみ、指先でさする

胸:両手で中央から外側へ開くようになでる

おなか:時計回りに円を描くようになでる

足裏:反射区があるのでまんべんなくなでる

肩～腕/
太もも～すね:
手でそっとつかんで付け根から回しなでる



手足の指:1本ずつ指でつまみ、付け根から外側へ向けて指先でさする



背中:両手で肩甲骨を開くようになでる

おしり:円を描くようになでる

◀背中側はうつ伏せにして行う



回答者: 中西花恵さん
助産師、看護師。日本アロマコーディネーター協会コーディネーター、インストラクター。市内助産院に勤務する傍ら、ベビー～母親対象のアロママッサージを広める活動を行う。育児相談にも対応。毎晩就寝前に、タッチケアで2人の娘たちとコミュニケーションをはかる。

注意

- ・室温は暖かく保つ
- ・5分程度で終わらせる
- ・空腹時と満腹時は避ける

オイルを使う場合は、植物性のスイートアーモンドオイルやサンフラワーオイルを。手元になければ使用しなくてもOK。天然のバークなどで代用しても良い。

我孫子市の男女共同参画情報

“働きやすさ”のキーワード

「くるみん」「イクボス」ということばをご存じですか。働きやすい職場のためのキーワードとして、この2つを紹介します。

くるみんでイメージアップ

厚生労働省は働きやすい職場づくりを行う企業に対し、名刺や求人票に使用できる認定マークを制定しています。企業は、法律に基づく計画を策定し、その実施状況の審査申請を経て認定マークを取得できます。

くるみんは「次世代育成支援対策推進法(次世代法)」に基づく一般事業主行動計画」策定の企業が対象。2015年末には全国で2,398社、市内では2013年に医療法人社団創造会、2014年に社会福祉法人アコモード

の2社が認定を受けました。

さらに昨年4月には改正・次世代法に基づく新くるみんとプラチナくるみんが誕生。今年4月施行の女性活躍推進法に基づくえるぼしもスタートします。

イクボスで働き方改革

イクボスとは「部下の私生活とキャリアを応援し、自らもワーク・ライフ・バランスを満喫し、さらに組織の目標を達成するボス(上司)」



我孫子市イクボス宣言

のこと。NP0法人ファザリング・ジャパンが2014年に始めたプロジェクトです。企業や自治体によるイクボス宣言が今、全国的な広がりを見せています。

市は2月23日、市長・副市長はじめ職員によるイクボス宣言を行いました。県内では千葉市に次ぐ2番目の実施です。立会人は、上場企業社長で自らイクボスを実践する川島高之さん。宣言について「仕事一辺倒な生き方や長時間労働など従来の働き方を見直し、女性活躍の推進につながる考え方です。市内にも広めてください」とエールをもらいました。



左から、くるみん、新くるみん、プラチナくるみん、えるぼし

ご意見、ご感想、取り上げてほしいテーマなどありましたら、お気軽に男女共同参画室までお寄せください。

我孫子市男女共同参画情報紙「かがやく」通巻30号 平成28年3月発行
◆発行: 我孫子市 総務部 秘書広報課 男女共同参画室 〒270-1192 我孫子市我孫子1858番地
TEL 04-7185-1752(直) FAX 04-7185-1520
◆編集: 有限会社マエダ印刷 〒270-1121 我孫子市中峠1515 TEL 04-7188-2428